**群馬保健学研究投稿票-初回投稿　（令和５年度）**

※**受付番号**

(※編集委員会記入）

**投稿者：**

**著者（全員自署）：**

**責任著者（correspondent author）：**

**（大学院保健学研究科保健学専攻生、修了生、医学部保健学科卒業生が筆頭著者の場合必須）**

㊟責任著者は，群馬大学大学院保健学研究科の教員に限ります。

**題名：**

**論文分類：　・総説論文　・原著論文　・報告　・症例・事例報告　・活動記録**

**原稿：本文（表紙・文献を含め）　　　　　　　枚　　表　　　　　　枚　　図　　　　　　枚**

**総計　　　　　　　　枚**

投稿論文チェックリスト

投稿の際は，このチェックリストを用いて点検・確認を行ったうえで，投稿票とともに原稿に添付して提出してください。

□　原稿のサイズは，投稿規定に沿っている

□　原稿の書式は，以下の規定に沿っている

1. 原著論文および報告の場合は，題名，著者，所属，要旨，キーワード（5個以内），はじめに，対象（材料）と方法（実験方法，調査方法），結果，考察，謝辞，利益相反, 文献の順とした
2. 症例または事例の報告は，題名，著者，所属，要旨，キーワード（5個以内），はじめに，症例または事例，考察，謝辞，利益相反, 文献の順とした
3. 活動記録は，題名，著者，所属，要旨，キーワード（5個以内），はじめに，活動内容，成果と今後の課題，利益相反, 文献の順とした

□　和文の場合（活動記録を含む），題名，著者，所属，キーワードの英訳，および200語程度の

英文要旨を付けた。和文原稿はワードプロセッサを使用し，24字×23行で作成した（4枚で

ほぼ刷り上り1ペ―ジとなる）

□　図表はそのまま製版できるよう，図表のみからなるファイルを作成し，1ページにつき1個の

図表を割り当てている

□　数量の単位は原則としてSI単位に従い，記号で表した

□　年号は西暦を使用し，英数字は全て半角文字を使用した。

□　文献の引用の仕方は，投稿規定に沿っている

□　本文にはページ番号をいれたか，本文，図表の枚数等確認したか，欠落はないか

□　本文の原稿の欄外に，図，表および写真の挿入希望位置を記入した

□　英文抄録と和文抄録の内容はあっている

□　英文抄録はネイティブチェック（英文校正）を受けた

□　倫理的考慮として，人及び動物が対象である研究は，倫理的に配慮されその旨が本文中に明記

されている

□　人及び動物を対象とした研究の場合，倫理審査委員会の承認を得ている（承認番号　　　　）

□　わかりやすく簡潔で読み手に確実に内容が伝わる文章で記述している

□　パラグラフ同士のつながりは明確である

□　主語は明確であり，2通りに解釈できる文章はない

□　誤字，人名のスペルミス，文献記載の不備等の誤りはない

□　共著者がいる場合は，共著者全員が論文に目を通し，各自が署名している

□　「投稿票」と「投稿論文チェックリスト」に記入した

□　提出ファイルとして，①投稿票ファイル，②題名・著者・所属ファイル，③題名ファイル，④要旨（和文・英文）・キーワードファイル，⑤本文ファイル，⑥図表ファイル，⑦投稿論文チェックリストファイルが揃い，ファイル名は指定されたとおり設定されている

□　「群馬保健学研究Moodle投稿マニュアル」をダウンロードし，熟読した

|  |  |
| --- | --- |
| 責任著者 | （氏名を記載） |